

# 地球温暖化対策計画書

## 1 地球温暖化の対策の推進に関する方針及び推進体制

### (1) 地球温暖化の対策の推進に関する方針

当社は、自動車防音部品等の製造販売及び化成品、電気・電子部品等の販売におけるあらゆる事業活動の中で環境保全に努め、環境との調和をはかりながら、持続的な成長を目指します。

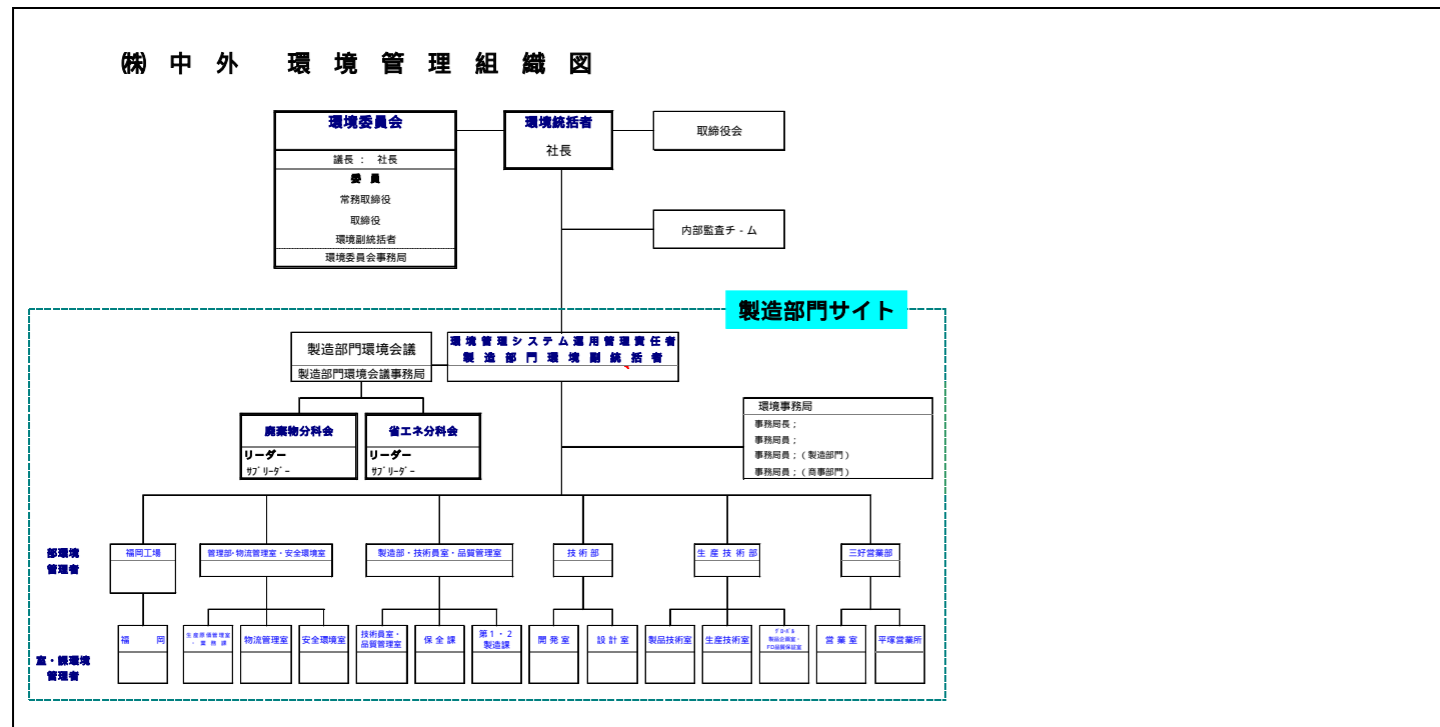
環境に対する法律・規制・協定等を順守すると共に、その精神を理解し活動の礎とします。

省資源・省エネルギー・及び廃棄物の低減とリサイクルを推進し、汚染の予防に努めます。

環境保全向上の為、環境目的・環境目標を設定し定期的にレビューを行い、継続的な改善・維持活動を全員参加で推進します。

省エネ分科会、廃棄物分科会を設けCO<sub>2</sub>排出量低減に努めます。

### (2) 地球温暖化の対策の推進体制



## 2 温室効果ガスの排出の状況

排出活動	活動量		温室効果ガスの種類	排出係数	温室効果ガスの排出量 (t-CO <sub>2</sub> )
	活動量	単位			
電気事業所から供給された電気の使用 (一般電気事業者)	7,189	千kWh	CO <sub>2</sub>	0.424	3,048.1
燃料の使用 (都市ガス)	27.59	千Nm <sup>3</sup>	CO <sub>2</sub>	2.08	57.4
(LPG)	200.5	t(トン)	CO <sub>2</sub>	3.00	601.5
(ガソリン)	35.36	kL	CO <sub>2</sub>	2.32	82.0
(灯油)	1.63	kL	CO <sub>2</sub>	2.49	4.1
計					3,793.1

	CO <sub>2</sub>	CH <sub>4</sub>	N <sub>2</sub> O	HFC	PFC	SF <sub>6</sub>	合計
排出量(tCO <sub>2</sub> )	3,793.1						3,793.1

## 3 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標

### (1) 基準年度、計画期間及び目標年度

基準年度	計画期間	目標年度
平成21年度	平成22年4月1日～平成25年3月31日	平成24年度

### (2) 排出の抑制に係る目標

原単位当たり排出量の抑制目標の場合

原単位の指標	基準年度の原単位当たり排出量	目標年度の原単位当たり排出量	削減率
内製品売上1千万円当たり	7.68 t-CO <sub>2</sub>	7.45 t-CO <sub>2</sub>	3%

### (3) 目標設定の考え方

原単位で毎年1%の削減、3年間で3%の削減目標。

### (4) 長期的目標

21年度を基準年度として毎年原単位1%減で、7年間で7%減の7.14を目標とする。

## 4 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置

### (1) 温室効果ガスの排出抑制に係る措置

措置の内容	取組目標
フォークリフト燃料のLPG化	随時
環境に配慮した自動車への切り替え及び、使用の少ない社有車の廃車	随時

### (2) その他地球温暖化対策に係る措置

- ・グリーン購入の推進
- ・全社員の環境教育の実施
- ・不良率低減活動を通じて省エネ・廃棄物低減を実施
- ・省エネ提案活動の実施

## 5 その他必要と認める事項

### (1) 基準年度における燃料、熱及び電気の使用量 (原油換算)

2,142 k l
-----------